

れんこんのアブラムシをしっかりと防除

ウララ® 50 DF

®は登録商標



すぐれた浸透移行性と残効性で
安定した効果が持続します!



れんこんに寄生したクワイクビレアブラムシ

ISK 石原バイオサイエンス株式会社

特長

アブラムシに高い効果

れんこんの生育初期に大きな問題となるクワイクビレアブラムシに安定した効果を示します。

新しい系統の殺虫剤

既存剤のいずれとも異なる新規な作用機作を持っているため、既存の殺虫剤に抵抗性を示すアブラムシにも有効です。

ユニークな作用

アブラムシの吸汁を阻害して防除します。アブラムシが衰弱して茎葉から脱落するまでに数日かかりますが、吸汁阻害は速効的で直ちに加害でなくなりません。

優れた残効性

葉内で適度な安定性を持ち、約2週間の残効性があります。

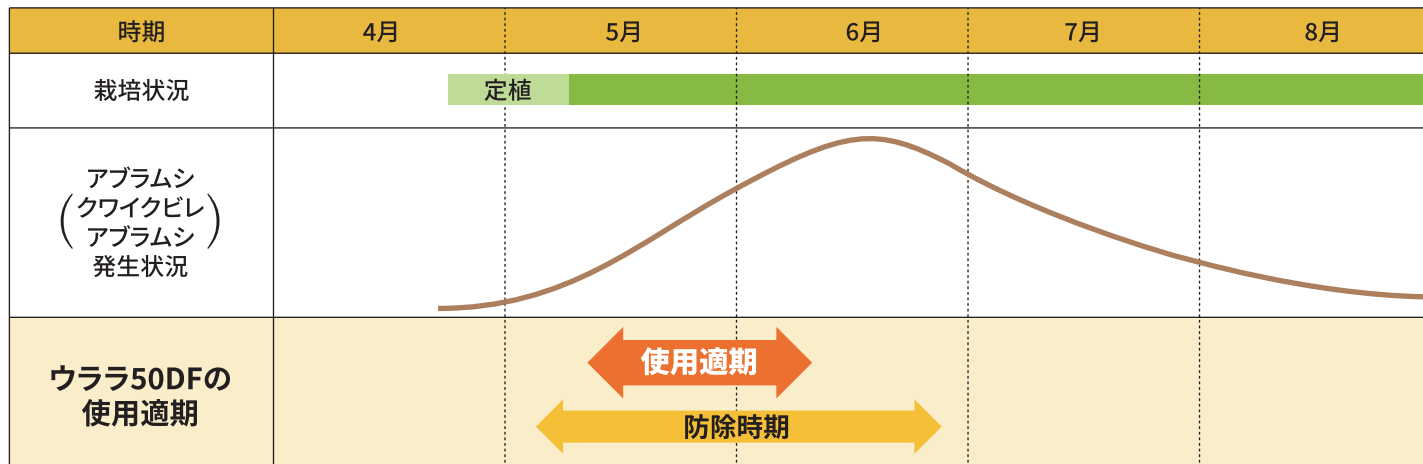
有用生物に対する安全性

カブリダニ類、寄生蜂などの天敵生物、訪花昆虫には、ほとんど影響がありません。

高い浸透移行性

れんこんの茎葉や葉裏に寄生するアブラムシにも高い効果を示します。

れんこんのアブラムシの発生時期とウララ50DFの使用適期(例)



ポイント アブラムシ発生初期が防除適期です。アブラムシの発生が見られたら早めに散布してください。

適用害虫と使用方法(抜粋)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り使用液量	使用時期	使用方法	本剤の使用回数	フロニカミドを含む農薬の総使用回数
れんこん	クワイクビレアブラムシ	10000倍	100~300ℓ	生育期 但し収穫14日前まで	散布	1回	2回以内

使用上の注意事項



- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。散布器具、容器の洗浄水等は河川等に流さず、周囲に影響のない方法で処理を行い、空容器は環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 粉末は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。

※本内容は 2024 年 7 月時点での知見に基づいて作成しています。

● 使用前にラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届く所には置かないでください。



石原バイオサイエンス株式会社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号



ホームページの
製品情報へ

2407IBJ